

バストス週報

第九十六号

登録者 義人 森 幸一
発行所
バストス自治會

購読料
年六〇ルセロ
外部セロルセロ

廣告取扱人 義人 森 幸一
編輯及事務所 高田商店内
印刷所 バストス週報社 C.F. 1-2

REG. 4576-2.695 SÃO PAULO, A.P.

ダンス是か非か?

仙人掌有志座談會

司會 今日(十二月二日)句會が早く終ったので、方面
連いの事ですがダンスの事で皆さんに御意見を伺いま
す。純南子さんからバイレを高尚にする為め、しつかり
した組織が必要だといふ話が出たのです。
K. どうもバストスのバイレは評判がよくないよ。
S. どういふ点がいけないのです、何か悪いことでも
Y. 時間がたつていなくて、夜明の四時過ぎまでやめて
涙で今日一日ねんたりしてゐる。
N. 女の子も、そんな時間まで、やるんかね。
K. あたり前じゃないか、男の子は、カリのカンスマのホ
あるまい(笑聲)
S. 監督者といふような者は、ないんですか
H. ホッと早く切り上げれば、いいぢやないか
K. カルナバルの時なんぞ、最もいいね、バストスのモッナ
があんまりナイスするんで、よその方面から、昔年々
う何やら、わんさ、押しかけて来る。
T. とんがナイスをするのです。(笑聲)
D. 昔年にも、ヨク昔年が、あつて、遠分目に、今も、ふけ
方をする、こういふ連中と、ターマが、道で、せ、い、う、に
警戒すれば、いいのだが、此れ相に、戯れる、大体女の
方が、だ、い、ないんだ。
K. やりやが、た、い、今度から、お前は、振られるぞ。(笑聲)
司會、だ、い、分、内容が、くわ、しい、様、ですが、そんな、に、評判
が、わる、い、の、な、り、一、その、こ、禁、止、する、と、い、ふ、よ、う、な、
S. と、こ、ろ、が、さ、う、い、か、ん、の、で、す、よ、登、察、の、許、可、を、取
水、は、誰、が、主、催、し、て、も、バイレ、は、出、来、る、か、ら、
Y. 先、日、う、ち、の、娘、が、学、校、の、生、徒、だ、け、で、や、つ、て、い、い、か、と、
ま、い、の、で、先、生、の、命、令、か、と、訊、ね、た、ら、さ、う、で、も、な、い、し、か、つ、た
の、で、私、は、許、し、ま、せ、ん、で、し、た、学、校、で、命、令、で、ま、す、る
の、な、り、困、つ、た、こ、と、だ、と、思、ひ、ま、い、て、ね、
N. ジ、ナ、ジ、で、ま、坊、さ、ま、だ、か、ら、バイレ、は、ま、い、つ、て、あ、ら、い、い、
O. 先、日、日、本、か、ら、来、た、出、口、が、い、ふ、人、の、講、演、会、で、昔、年
に、向、つ、て、タ、ン、ス、を、や、り、な、せ、る、な、と、し、き、り、に、言、つ、て、あ、た、
T. あ、り、や、ア、カ、トリ、ク、の、学、校、の、先、生、だ、か、ら、さ、
司、會、ど、う、で、す、皆、さ、ん、ほ、つ、く、メ、ン、ス、を、や、り、た、が、る、娘、の
子、を、も、つ、た、方、は、あ、る、よ、う、で、す、が、親、の、身、と、い、つ、て、や、り、
相、当、考、慮、を、拂、ふ、必、要、が、あ、り、ま、す、よ、
Y. い、い、ま、全、く、で、す、こ、い、つ、て、全、然、許、可、と、ん、ち、う、わ、け、に、も
い、か、ん、の、で、せ、う、が、何、か、の、名、案、は、あ、り、ま、す、ま、い、か、
(以下、次、号)

FAZENDAS
CASAS PERNAMBUCANAS
FILIAIS EM TODO O BRASIL
BASTOS



カーザズ
ペルナンブカーナス
いつもの御冬の味方
よい品を、よい柄を
必ず市價より御安く
ことに恒例年末の
大賣出し

洋服の御注文は
好評噴々の
高橋に限る
お正月用は今すぐ
御用命下さい
来年のホリニア
とをたごまにも
マシエります

御通知
戸籍届のセルナドン作成費の件につき御話申上り度
く悲願なり大正憲自治会戸籍係まで御足労の
程御願ひ致します
カスカッタ 渡江様、平井様、菅波様、石田様
エスマーナ 池田様、虎岩様
カコリアー 柳原様、内馬場様
ハンナン 西、迪様、清水様
ウニオン 窪田様、マリンニ 新谷様
中興 長岡様、三沢様、津藤様
十二月九日 自治会
名橋事務所内 戸籍係

對談 バストスむかし噺 (四)

(よみおの八月号より、糸音と紀南子)

○バストスよいとこ一度はおいで

紀南子、それで先住移居を入植させたのはいつ頃か
でしたか。

糸音、バストスとやらいふ移住地が出来たけな、日本
政府の直屬だからと他地方では寄々譯に上っ
たが實際入植勧誘は始めたのは一九三一年頃か
ではなかったかな、何にせよ直来組は午後三時頃
になると仕事を切り上げ一風呂あびてから浴衣に着
替へ團扇片手にベランダの藤椅子に収まらべて、高
音機をかけて居た時代だ。この農生活七八年や
やしてバストス視察のお来た道中は其の大掛りな
施設を見聞と感服したのも無理はない、土地
代は十年の賦掛だし、同拓資金一ミト五百也は貸
して下さるし、もろでほた餅を頬べたき叩かれるよ
うな思ひで續々と入り込んで来た、直来者はかり
では何年たっても満植になり、こないがバストス
よいとこ一度はおいで……と宣傳して耕地のコン
盗みのように標と集めた視察團のついで毎年
のよきにふくれより、ワゴン、エスベンサ、ブルワー、
ホンナン区といふ頃で一万二千アルケルどうやらこう
やら賣りのつくれた。今から考へると途方もないス
ーモーションでパラナ州の土地は、二萬三萬畝位半
畝で而も現金で飛ぶといふ話と較べて隔世の感
が深い。バストスよいとこの宣傳で変わったのは
野球宣傳だ、勿論草野球だが日本でキヤッチ
ボールとやら、程度の連中が比白エラ相を顔とし
てチームを作った、シチオから出てくる直来の白ひ子

一、場所 フロケレンソ区、イアクリ所へ二キロ
半、バストス所へ七キロ
一、面積 十八アルケル、カバスト十三アル
ケル、果樹園 ニアルケル、年に三
十コントス以上の果物と産す
一、住宅 一棟、倉庫三棟、外に立派
な豚舎、マンネロンが附いてあります
一、其他家畜、ブー、乳牛、犏牛
種牛等及 諸道具一切
一、ポルテラ、フェレヤが来て譲り渡し
但し希望によれば、土地だけセバ
うしても可



土地賣却 いたします

委細は面談の上
フロケレンソ区四三三

佐野 万太郎

が主となり、事務所を直来者のついでに
長い間文化から遠ざかっていたコロ農
にはバストスには野球がある相な……バストスの
名はそんを車だけでも法、憧れを發散させた
中島といふ事務所監督が居て、野村の取締
りをして、選手十何人にカマラダの日給を付した
一日七ミルだった、半日北球園の除草をやらせ手
後は野球の練習を、ワゴンサの子場チームに
初試合の挑戦招待を、送って二週間ばかり收
容所の一室で合宿させた事もあった、野球三
國だの名バストス……と彼年、言はれるよう
になつた下り地はその頃、培われたわけだ、
何しろ先住移居は直来の植民と古びて、アセ
で練はれて居るから思從精神にかけ、アセ
けてたる農には星を頂きたりには月影を踏むとい
ふ文字通りた働きの、直来組も大いに賞賛さ
れたように、働きの農産物も増すし、金もこぼれ
む、直来と事務所の言ひ合にも納得がゆくよう
になつた。

○強腰の直来者

紀南子、マアエンホーラ事件といふのがあつた
相ですわ。

糸音、そう、そんな事があった、直来
には柔剛色々刑罰があつて短氣な力は事務
所の言ひ合が氣に入らず、こんな馬鹿さとい
ころに任めるがでんで、この帰國した道中
モロ五家族あつた、重毎に事務所に桶を
ついで困らせはかりた、臨むけ共がたん
へ腰を据えて、農に専念するうちに其れ煮や
し土地代不掛同盟の音頭さとなり、植民日
治運動の邪魔さしたりする荒くれのホスに
對し事務所側より涙をふるって(泣きへへ)

學生 塾

齊藤 太郎

主として聖市の中学、
商業、工業、女子職業
学校への希望者の御世
話と申上ります

新学期の轉入学につい
てそのお氣持のあろ方
は遠慮なく御相談下
さい
聖市への遊學の子弟は
安心して本塾への後口
下さい

Taro Saito
Rua Guiratinga 56 1^a Sec
Vila Mariana São Paulo

柿の害虫

子産組技師 清原正二

ニ、ベルセベージ

種々の体色のものがあるが最も多いのはラジアイドである。一般に一月以降の発生が多い。蕾及び幼果の落ちるのには本虫の被害によるもので幼果着面に赤色斑点のあるところに極く小さい蛹又は幼虫を認めることが出来る。

○捕虫網で成虫を捕殺することもあるが最も有効なのは粉薬撒布である。撒布は連続して二三回必要とする。

○薬剤はエンシヨフレ以外のものは何れも効果あり。ホ、ラゲルタ、ロホーカ。

本害虫の被害は柿作者の最も恐れられておるもので此の防除は柿のソケイラ、柿実、キヤホ、等々の寄主体の整理に注意し、種子は完全に洗ふべし。(フミガンニ殺虫)したものを選ぶ必要あり。

○薬剤はパラチオンとカニエノ、ワールの混合物以外未だ適當なるものは見当らない。勿論薬剤の使用は完全に駆除出来るものではないが本害虫の幼虫が花蕾に侵入する前に行はれなくては効果がない。

ハ、ラゲルタ、カニエノ、ワール、の混合物。近年聖州に多く発生を見る害虫で暗緑色の



シヤーカーラ

一、面積一アルケル(鉄収調張ってあり)

一、養鶏家にうってつけの場所

一、住宅一棟 倉庫二棟あり

家事の都合上格安に申請を致します。左記へ申たが御下さい。

パール 西野

開店御披露

かねて工事中のセラリアは愈々運轉を開始致しました。とうそ陸續御利用下さい。注文が殺倒して居ります。故御用命は成可く前以て申込込み下さい。

場所 元のセラリア敷地

セラリア SERARRIA BASTOS

バストア製機裁

ラゲルタである花蕾及び幼果を喰害穿孔する本害虫の駆除は発生時期に注意し、若葉幼果に侵入せぬうちに薬剤駆除を行はぬと一度侵入すると藥死せしめる事は困難である。蛾(コリホーカ)は幼果、蕾の近くの葉上に産卵する。柿以外にミリヨ、トマテ等もこの害を受けり。

○薬剤は D、D、T 及パラチオン、D、D、T の混合物 或は又、バランクス、カニエノ、ワールの混合物が効果あり。他は以上の混合物でよいと充分である。

一月以降の発生が普通で蛾は葉裏に産卵し、孵化した幼虫は葉をアミ目に喰害する。老熟した幼虫は葉を巻いてその中に蛹となる。羽化した蛾は再び産卵に飛散する。

○一般農家で行われていた頃でないと行はれないので薬剤は虫が生育した頃でないと行はれないので薬剤は対する抵抗力が強く効果が上りぬ場合が多い。発生直後の幼虫期には薬剤で充分効果があるから、遅延中に駆除すべきである。

○前頁より(つづく) 鳥設を斬るの態度に出た。コロ、マンタインボウするのとは違つて、いせしと海外移住組合員を退社せしむるには段々と順序が、在東京の連合會に伺いを立てた。して、直末がいぼりわけた。また、やられた人は数多いが、大概示談で自分の方より引退するようには向けた。

が有川貞雄、霜田補二両氏の時は面白かつた。何しろ荒くれの腹時と闘時だ。狭い物でね、祝ミチインボウ等々と大喜した。懐を立って街を練り歩くんだ。櫻旅館に陣取って見送人にセルベージヤを張拜って氣勢を上げた。(以下次号へ)